

平成 29 年度
(2017年度)

私費外国人留学生入試 学生募集要項



群馬大学
GUNMA UNIVERSITY

—— 本募集要項の概要について ——

この要項は、平成29年度群馬大学私費外国人留学生入試を受験する方のために作成したものです。

私費外国人留学生入試は、大学入試センター試験を免除し、日本学生支援機構が行う日本留学試験（理工学部においては、TOEFL-PBT、TOEFL-iBT、TOEFL-ITP（群馬大学で実施したもの）、TOEIC 公開テスト、TOEIC-IP（群馬大学で実施したもの）、IELTS のうち平成27年1月以降に受験したいいずれか一つの成績も課す。）並びに各学部で実施する個別学力検査等及び成績証明書を総合して判定します。

なお、入学後の教育は、特別入試、一般入試による入学者と同様に行います。

—— 一般的注意事項について ——

1. この募集要項には、出願から入学手続までの諸手続を詳しく記載してあります。内容を取り違えないようよく読んでください。
2. 各様式は、群馬大学ホームページ：<http://www.gunma-u.ac.jp/>（トップページ＞入試案内＞学生募集要項）よりダウンロード、印刷して御利用ください。なお、クレジットカード決済を御利用いただくことで来日することなく出願することも可能です。
3. この募集要項には、試験当日の時間割や試験場までの経路等が記載してありますので、試験当日は持参し、参考にしてください。
4. 試験前日又は試験当日に、最寄りの駅・バス停から試験場周辺にかけて勧誘や物品の販売等をしていることがあります。これらの行為は群馬大学とは何ら関係がありません。不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう十分注意してください。
そのような事故が生じても、群馬大学は一切責任を負いません。
5. 書類の提出に関する問合せ等は、学務部学生受入課又は志望学部で受け付けています。志願者は、次の所在地、電話番号へ問合せしてください。なお、電話による問合せは、土・日曜日、祝休日、年末年始を除く8時30分から12時、13時から17時15分時までの間とします。
本学は主体的に学ぶ姿勢を持つ学生を求めています。電話による問合せは、原則として志願者本人が行ってください。
6. 試験の実施に関しての不測の事態（災害・事故等）が生じた場合は、本学ホームページ（入試案内）に掲載しますので、御確認ください。なお、追試験は、原則実施しません。
群馬大学ホームページ：<http://www.gunma-u.ac.jp/>

LINEとTwitterから入試情報をリアルタイムでお届けします。



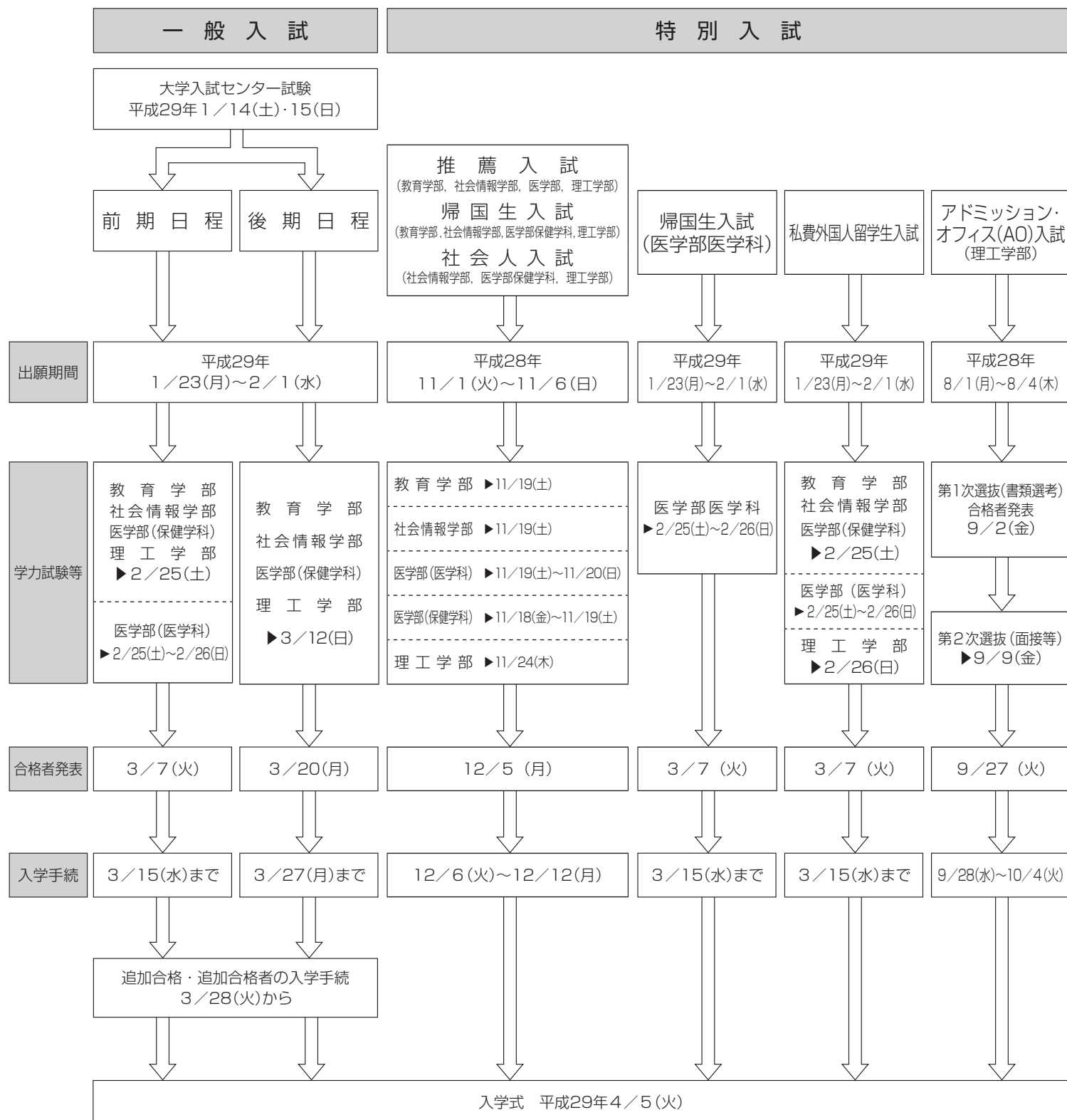
https://page.line.me/gunma_uni_ad



http://twitter.com/gunma_uni_ad

部 局 の 名 称	所 在 地	電 話
学 務 部 学 生 受 入 課	〒371-8510 前橋市荒牧町4-2	027-220-7150、7151、7152
教 育 学 部 教 務 係		027-220-7223
社 会 情 報 学 部 教 務 係		027-220-7404
医学部 昭和地区事務部学務課入学試験係	〒371-8511 前橋市昭和町3-39-22	027-220-8910（医学科） 8909（保健学科）
理 工 学 部 学 生 支 援 係	〒376-8515 桐生市天神町1-5-1	0277-30-1034

群馬大学入学者選抜日程の概要



本学では、これらの入学者選抜のほか、編入学試験を実施します（教育学部を除く）。

詳細については、裏表紙「入学試験に関する問合せ先」の各学部入試担当係へ問合せください。

〈群馬大学志願者の入学検定料免除について〉

群馬大学では、東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。免除の対象となる災害および被災地域など、免除に関する詳細については、本学のホームページを御覧ください。

目 次

◎群馬大学の教育ポリシー	1
◎各学部教育ポリシー	2
◎私費外国人留学生入試	
I 共 通 事 項	
1. 募集人員	7
2. 出願資格	7
3. 出願手続	8
4. 出願書類記入上の注意	10
5. 出願受付	10
6. 障害等のある入学志願者との事前相談について	11
7. 試験日	11
8. 受験心得	11
9. 合格者発表	11
10. 入学手続	12
11. 入学の時期及び入学後の教育	13
12. 平成29年度入試情報開示について	13
13. 入学志願者の個人情報保護について	14
14. 入試過去問題の利用について	14
II 教 育 学 部	
1. 志望方法	15
2. 選抜方法	15
3. 入学願書の「志望学科等」、「志望順位」欄の記入方法	18
4. 注意事項	18
5. 入学後の留意事項	18
6. 試験場までの交通について	19
III 社会情報学部	
1. 志望方法	20
2. 選抜方法	20
3. 入学願書の「志望学科等」欄の記入方法	20
4. 注意事項	20
5. 試験場までの交通について	21
IV 医 学 部	
1. 志望方法	22
2. 選抜方法	22
3. 入学願書の「志望学科等」、「志望順位」欄の記入方法	23
4. 注意事項	23
5. 試験場までの交通について	24
V 理 工 学 部	
1. 志望方法	25
2. 選抜方法	25
3. 入学願書の「志望学科等」欄の記入方法	25
4. 注意事項	26
5. 試験場までの交通について	26
○コンビニエンスストア、クレジットカードでの検定料支払方法	27

必ずお読みください

群馬大学の教育ポリシー

○入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）～このような人を求めています～

群馬大学のモットーは「Act Locally, Think Globally（地域に根ざし、地球規模で考える）」です。この理念に共感し、次のような能力と意欲を持つ学生を求めています。

- 1 大学において、教養と専門知識を習得するために必要な基礎学力とコミュニケーション能力を持つ人
- 2 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持つ人
- 3 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む人
- 4 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持つ人
- 5 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持つ人

○教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

全学的な協力体制の下、教養教育と専門教育の融合を図り、幅広く深い教養、豊かな知性と感性、総合的な判断力、専門分野の基礎的能力を育成するため、学生の潜在能力を最大限引き出せる教育課程を編成し、実施します。

○学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

自然との共生を基盤とした豊かな人間性と広い視野を持ち、社会から信頼される国内外で活躍できる人材で、所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した者に、学位を授与します。

必ずお読みください

各学部の教育ポリシー

教育学部

○入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）～このような人を求めています～

- 1 教職を目指す明確な意志と情熱を有する人
- 2 児童・生徒の成長に関わることに喜びを感じられる人
- 3 周囲とのコミュニケーション能力や協調性を備える人
- 4 諸課題の解決に向けて粘り強く努力できる人
- 5 系・専攻に関する事項に関心を持ち、教職を目指すために必要な基礎学力を有する人

～高等学校等で履修すべき科目・取得が望ましい資格等～

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習し、系・専攻の学修に必要な基礎学力を有することが望ましい。
さらに、
数学・理科・技術専攻では、数学Ⅲを履修しておくことが望ましい。
英語専攻では、英検2級レベル以上の力を付けておくことが望ましい。

○教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

- 1 学校教員に求められる幅広い教養を培う教育
- 2 教育にかかわる様々な理論に裏付けられた、現実の教育問題を考える力を養う教育
- 3 教科についての専門的知識を高める教育
- 4 教科指導法など、学校教員として必要となる知識・技術を培う教育
- 5 教育実習などの体験的学習を通して、実践的指導力を養う教育
- 6 卒業研究を通して、思考力や表現力、課題解決能力、創造的な探求能力を養う教育

○学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。

- 1 優れた人間性と豊かな教養を有している者
- 2 各教科の内容について、深い認識を有している者
- 3 各教科について、実践的な指導力を有している者
- 4 現代の社会における教育の意義、学校の役割、教育に関する諸問題について、確かな見識を有している者
- 5 子どもの成長・発達とそれを支える大人の役割について、十分に理解している者
- 6 子ども、親、同僚などとコミュニケーションをとることができる者

必ずお読みください

社会情報学部

○入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）～このような人を求めています～

- 1 高度情報社会の在り方や望ましい発展に関心がある人
- 2 科学的な考え方や分析の手法を身に付けようとする人
- 3 自分の考えを相手に伝える技術を身に付けようとする人

～高等学校等で履修すべき科目・取得が望ましい資格等～

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習することが望ましい。国語や数学、英語、地理歴史、公民等を学習し、さらに広く社会の出来事に関心を持つようにしておくことが望ましい。

○教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

- 1 大学での学修に必要な基礎的な学力や学修の方法・技術を習得させ、多角的な視点から問題を探求する姿勢を身に付けさせる教育
- 2 専門教育を支える十分な社会情報学的な思考方法を醸成する教育
- 3 情報リテラシーやデータ収集・分析能力、外国語運用能力等を養成する教育
- 4 高度情報社会の特質を専門的・多角的に読み解く力や問題解決能力を養成する教育
- 5 自ら設定したテーマに沿って調査・研究活動を進め、それを論文や提案として結実させる能力を養成する教育

○学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。

- 1 社会で情報が生産・流通・加工・蓄積・活用される一連のプロセス（社会情報過程）に関する知識を有し、課題を理解できる者
- 2 情報社会に生起する組織や地域社会の諸課題に関心を持ち、その解決に意欲を持つ者
- 3 科学的・批判的に思考・判断する能力を有する者
- 4 実践的な情報処理能力と課題に即したデータの収集・分析能力を有し、適切な考察を行うことができる者
- 5 自ら得た知見を分かりやすく説明・伝達する能力を備えた者

必ずお読みください

医学部医学科

○入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）～このような人を求めています～

- 1 医師としての資質、特に医師としてふさわしい人格と倫理性、コミュニケーション能力、人間に対する豊かな感受性と奉仕の精神を備えている人
- 2 本学科の教育内容を理解するために必要な総合的基礎学力を十分に備えている人
- 3 医学研究、医学教育、医療行政、社会貢献活動を指向する人
- 4 地域医療に貢献することへの志と強い信念を持っている人

～高等学校等で履修すべき科目・取得が望ましい資格等～

数学（数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B）、理科（物理、化学、生物）、英語について履修していることが望ましい。

○教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

- 1 医師としての倫理観・責任感及びチームのリーダーとしてふさわしい人格を身に付けさせる教育
- 2 人体の構造と機能、ヒトと環境や微生物とのかかわり、薬物の作用機構など、医学の基礎を学ばせる教育
- 3 心身の異常及びその原因・病態並びに予防・診断・治療など、医師や医学研究者として必要な知識を修得させる教育
- 4 問題解決能力やリサーチマインドを涵養するとともに、高度な臨床・研究技能を修得させる教育

○学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。

- 1 高い倫理観と責任感を有し、医学・医療チームのリーダーとして信頼される人格を身に付けた者
- 2 医師、医学研究者、医学教育者又は医療行政担当者となるために必要な知識を身に付けるとともに、新たな課題に対応できる論理的思考力を修得した者
- 3 広い医学知識に裏打ちされた高い臨床・研究技能を修得した者

必ずお読みください

医学部保健学科

○入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）～このような人を求めています～

- 1 本学科での学習を通して科学的な思考力と幅広い知識を培い、豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重できる人
- 2 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持つ人
- 3 看護師・保健師・助産師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療の担い手となることを望む人
- 4 医療技術の学問の進歩に関心を有し、その学習や発展に向けた熱意と行動力を持つ人
- 5 チーム医療等の保健医療の現場において、多くの人々とコミュニケーションが取れる人
- 6 国内外の場において多様な人々とともに学び助け合い、地域や国際社会で活動できる人

～高等学校等で履修すべき科目・取得が望ましい資格等～

大学入試センター試験で本学科が課す5教科7科目の基礎的な学習を重視してほしい。

○教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

- 1 全人的医療の担い手としての人間性の涵養と、専攻分野で必要な基礎力の育成を図る教育
- 2 専門教育では基礎から臨床に亘る階層的知識の積み上げを図るとともに、先端の保健医療の学習にも配慮する教育
- 3 保健医療の担い手としての主体的思考・行動力と豊かな感性を持つ人材育成を図る教育
- 4 チーム医療の担い手としての意識と、そこで必要な能力の育成を図る教育
- 5 グローバル化した保健医療の諸課題に対応できる国際的視野を持つ人材育成を図る教育

○学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。

- 1 保健医療の専門職職業人となるために必要な知識と技術を備え、人間の尊厳を尊ぶ心を持つ者
- 2 保健医療の諸課題に対し、多面的視点からの柔軟な思考、的確な判断と対応ができる者
- 3 チーム医療を担う自覚を有し、関係する人々との相互理解と円滑な協働関係が築ける者
- 4 保健医療の担い手として、将来に向け自らを向上させてゆく意欲と自己開発力を持つ者

必ずお読みください

理工学部

○入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）～このような人を求めています～

- 1 誰も行ったことのない新しいことに挑戦することが好きで、失敗をおそれない人
- 2 自らの能力向上を目指し、そのための労を惜しまない人
- 3 自然現象や科学技術などに興味があり、それらを通じて自然科学の原理原則を最後まで追究したい人
- 4 理工学を学ぶ上での基礎学力を有し、理学的基盤（数学、物理学、化学、生物学など）の理解を基に新理論・新技術の開発にチャレンジしたい人
- 5 理工学分野で国際的な活躍をめざす人

～高等学校等で履修すべき科目・取得が望ましい資格等～

数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B（あるいは同等の科目）、理科では、物理（物理基礎を含む）、化学（化学基礎を含む）、生物（生物基礎を含む）（あるいは同等の科目）のうち2つ以上及び英語を履修していることが望ましい。

○教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

世界の知的基盤を担う創造性豊かな人材を育成するため、学生と教員との緊密なつながりを基本として、次のような教育を行います。

- 1 理学に根ざした俯瞰的な物の見方、考え方を身に付け、工学に根ざした実践的・独創的な課題解決能力を養う理工学教育
- 2 国際的な水準を満たし、かつ各教員の特長を活かした教育
- 3 個人の発想や知的好奇心を尊重し、未知の分野に挑戦する活力と創造性を育む教育
- 4 国際コミュニケーション能力を備え、世界を舞台に研究者・技術者として活躍できる人材を育成する教育

○学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。

- 1 自然や社会の理解に関する俯瞰的・論理的な見方や考え方を修得した者
- 2 理工学に関する基礎および専門的な知識を修得した者
- 3 社会の中で専門分野の知識を活かし、未知なるものの探求、新たなものの創生や諸課題の解決に取り組める者
- 4 他者の意見を理解し、自らの意見を伝え、外国の人ともコミュニケーションができる素養をもつ者

◎私費外国人留学生入試

I 共通事項

1. 募集人員

学 部		学科・課程・系・専攻				募集人員	
教 育 学 部	学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	文 化・ 社 会 系	国 語 専 攻				若干名
			社 会 専 攻				
			英 語 専 攻				
		自 然・ 情 報 系	数 学 専 攻				
			理 科 専 攻				
			技 術 専 攻				
		芸 術・ 表 現 系	音 楽 専 攻				
			美 術 専 攻				
		生 活・ 健 康 系	家 政 専 攻				
			保 健 体 育 専 攻				
		教 育 人 間 科 学 系	教 育 専 攻				
			教 育 心 理 専 攻				
障 害 児 教 育 専 攻							
社会情報学部		社 会 情 報 学 科				若干名	
医 学 部	医 学 科				若干名		
	保 健 学 科	看 護 学 専 攻					
		検 査 技 術 科 学 専 攻					
		理 学 療 法 学 専 攻					
		作 業 療 法 学 専 攻					
理 工 学 部	化 学 ・ 生 物 化 学 科				若干名		
	機 械 知 能 シ ス テ ム 理 工 学 科						
	環 境 創 生 理 工 学 科						
	電 子 情 報 理 工 学 科						

(注) 理工学部総合理工学科（フレックス制）は募集しません。

2. 出願資格

次の全ての項に該当する者

- 日本国籍を有しない者で、出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は有する見込みの者。ただし、日本国の永住許可を得ている者は除く。（注1）
- 次のいずれかに該当する者
 - 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは平成29年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和56年文部省告示第153号）
 - スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格（ライフェを含む）を有する者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者、又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCE Aレベル資格）[1科目以上合格（評価E以上）していること]を有する者で、平成29年3月31日までに18歳に達するもの
 - 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者又は平成29年3月31日までに修了見込みの者で、平成29年3月31日までに18歳に達するもの
 - 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成29年3月31日までに18歳に達するもの（注2）
- 日本学生支援機構が行う「平成28年度（2016年度）日本留学試験（第1回又は第2回）」を、次の表のとおり受験した者（注3）。理工学部においては、さらに、TOEFL-PBT、TOEFL-iBT、TOEFL-ITP（群馬大学で実施したもの）、TOEIC 公開テスト、TOEIC-IP（群馬大学で実施したもの）及びIELTSのうちいずれか1つを平成27年1月以降に受験していること。

学部・学科・専攻名		日本語	数 学	総合科目	理 科			出題言語
					物 理	化 学	生 物	
教育学部	国語、社会、英語、音楽、美術、家政、保健体育、教育、教育心理、障害児教育	○	コース 1	○	－	－	－	日本語
	数学、理科、技術	○	コース 2	－	いずれか 2 科目選択			日本語
社 会 情 報 学 部		○	コース 1 又は コース 2	総合科目又は理科のいずれかを受験すること 理科受験の場合は、理科のうちいずれか 2 科目選択				日本語
医学部	医 学 科	○	コース 2	－	いずれか 2 科目選択			英 語
	保 健 学 科	○	コース 2	－	いずれか 2 科目選択			日本語
理工学部	化学・生物化学科 機械知能システム理工学科 環境創生理工学科 電子情報理工学科	○	コース 2	－	○	○	－	日本語

- (注) 1 日本国籍を有しない者であっても、日本の高等学校等（文部科学大臣が認定した在外教育施設を含む。）を卒業した者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この選抜には出願できません。
- (注) 2 個別の入学資格審査により本学への出願資格を得ようとする者は、平成29年1月12日（木）までに次の問合せ先まで申し出て、所定の申請手続きを行い、認定を受ける必要があります。
 問合せ先：群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話：027-220-7150
 所 在 地：〒371-8510 前橋市荒牧町4-2
- (注) 3 平成28年度（2016年度）日本留学試験の第1回、第2回のいずれも受験している場合は、利用する成績は受験者が指定するどちらか一方となります。

3. 出願手続

各様式は、群馬大学ホームページ：[<http://www.gunma-u.ac.jp/>]（トップページ＞入試案内＞学生募集要項）よりダウンロード、印刷して御利用ください。

出 願 書 類 等	摘 要
(1) 出願書類等確認票	所要事項を記入し、出願書類等が全てそろっているか確認してください。
(2) 入学願書（履歴書付）	様式留1を両面で印刷して使用してください。 必ず志願者本人が記入し、黒のボールペン又は万年筆で正確に記入し、該当事項を○で囲んでください。
全 員 (3) 検定料	17,000円 次のいずれかの方法により支払ってください。 1. 金融機関（ゆうちょ銀行を除く）からの支払い (1) 検定料振込用紙（様式留2）により、上記金額を必ず金融機関窓口から振り込み、「振込金受付証明書（大学提出用）」を受領してください。なお、振込手数料は振込人の負担となりますので、留意してください。 (2) 「振込金受付証明書（大学提出用）」を貼付台紙（様式留3）の所定の欄に貼り付けてください。 (3) 振込金受取書は本人の控えとして、大切に保管しておいてください。 (4) 振込取扱期間 平成29年1月11日（水）～2月1日（水）15時まで (5) 金融機関出納印のないもの、金額を訂正したもの及び鉛筆書きのものは無効になります。また、ATM（現金自動預払機）、携帯電話、パソコン等からは、振り込まないでください。 2. コンビニエンスストアでの支払い（パソコンやスマートフォン等のある環境で御利用ください。） (1) 27ページ「コンビニエンスストア・クレジットカードでの検定料払込方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。 (2) 支払後、レジにて受け取った「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、貼付台紙（様式留3）の所定の欄に貼り付けてください。 (3) 支払期間 平成29年1月11日（水）～2月1日（水）15時まで（「Webサイトでの申込み」は、支払期間終了30分前まで） (4) 支払いサイト（英語版）は次の URL を御覧ください。 https://e-shiharai.net/ecard/?schoolcode=OPU0102030000000 3. クレジットカードでの支払い（パソコンやスマートフォン等、プリンタのある環境で御利用ください。） (1) 27ページ「コンビニエンスストア・クレジットカードでの検定料払込方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。 (2) 支払後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を印刷し、「収納証明書」部分を切り取り、貼付台紙（様式留3）の所定の欄に貼り付けてください。 (3) 支払期間 平成29年1月11日（水）～2月1日（水）15時まで (4) 支払いサイト（英語版）は次の URL を御覧ください。 https://e-shiharai.net/ecard/?schoolcode=OPU0102030000000 ※既納の検定料は原則として返還しません。 ただし、検定料を振り込み後、本学に出願しなかった場合又は書類の不備等により受理されなかった場合、あるいは重複振り込み等所定の金額より多く振り込んだ場合は、下記手続により返還します。 返還に当たっては便せん等を用い、次のア～オを明記した検定料返還申出書を作成して群馬大学財務部経理課へ郵送してください。

		群馬大学私費外国人留学生入試検定料返還申出書 ア 返還申出の理由 イ 氏名（フリガナ） ウ 郵便番号、現住所 エ 連絡電話番号 オ 志望学部 返還申出書送付先 〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町 4-2 群馬大学財務部経理課収入係 電話 027-220-7062 返還手続を行う際に、「振込金受取書」又は「入学検定料・選考料 取扱明細書」が必要となります。 返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額となります。 ※東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。 検定料の免除の対象者 1. 東日本大震災に係る特別措置 (1) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者 ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者 ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者 (2) 学資負担者の居住地が、福島第一原子力発電所で発生した事故により、警戒区域、計画的避難区域、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者 2. 風水害等の災害に係る特別措置 (1) 出願期限の日から前 1 年以内に発生した風水害等の災害において、災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者 ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者 ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者 (2) 本学が指定する風水害等の災害における「災害救助法適用地域」については、本学ホームページ（入試案内＞関連情報）を御確認ください。 上記に該当する方は、当該「検定料免除申請書」を本学ホームページ（入試案内＞関連情報）からダウンロードし、関係書類を添え出願書類に同封して申請してください。書類の提出に関する問合せ等は、平日 8 時 30 分から 17 時 15 分の間に学務部学生受入課【電話 027-220-7149】まで連絡してください。 URL：(http://www.gunma-u.ac.jp)	
(3) 検定料			
	(4) 照合票・受験票	様式留 4・5 を両面で印刷して使用してください。 写真（上半身・正面・無帽 タテ 4 cm × ヨコ 3 cm 1 枚：出願前 3 か月以内に撮影したものとし、）を所定の欄に貼り付けてください。	
該当者	(5) 実技試験に関する届出用紙	教育学部の音楽専攻又は保健体育専攻志願者のみ必要です。 様式留 6・7 を使用してください。	
理工学部志願者のみ	(6) TOEFL、TOEIC 又は IELTS のスコアの原本及びコピー（右記のいずれか）	TOEFL-PBT、TOEFL-iBT のスコア（平成27年1月以降に実施されたもの）	本人宛に送付されたスコア（Examinee Score Report）の原本とそのコピー 1 部（A4 サイズ）を提出してください。 原本は受験票とともに返送します。
		TOEFL-ITP のスコア（平成27年1月以降に群馬大学が実施したものに限り）	群馬大学が実施した TOEFL-ITP テストのスコアカードの原本とそのコピー 1 部（A4 サイズ）を提出してください。 原本は受験票とともに返送します。
		TOEIC 公開テストのスコア（平成27年1月以降に実施されたもの）	Official Score Certificate の原本とそのコピー 1 部（A4 サイズ）を提出してください。 原本は受験票とともに返送します。
		TOEIC-IP のスコア（平成27年1月以降に群馬大学が実施したものに限り）	群馬大学が実施した TOEIC-IP テストの Score Report の原本とそのコピー 1 部（A4 サイズ）を提出してください。 原本は受験票とともに返送します。
		IELTS のスコア（平成27年1月以降に実施されたもの）	本人宛に送付されたスコア（Test Report Form）の原本とそのコピー 1 部（A4 サイズ）を提出してください。 原本は受験票とともに返送します。
全員	(7) 国籍及び在留資格を確認できるもの	次のいずれかを提出してください。①在留カードの表裏両面のコピー②外国人登録証明書の表裏両面のコピー③市区町村長の発行する「個人番号が記載されていない住民票の写し」（国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの）④パスポートのコピー（姓名、国籍、在留資格、在留期間が記載されたページ）	
	(8) 修了証明書 資格証明書 成績証明書等（外国語によるものは、日本語の訳を付けてください。）	次の①～⑦のいずれかを提出してください。なお、下記で「コピー可」としたものについては、入学手続の際に原本を郵送又は持参してもらいます。郵送又は持参された原本は返却します。 ただし、本学の入学資格審査を受け認定を受けた者については、既に関係書類を提出済みのため提出を要しません。 ① 外国において学校教育における12年の課程を修了（見込み）した者は、修了（見込み）証明書（Diploma）及び成績証明書 ② 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者は、検定の合格証明書及びその成績証明書 ③ 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者に準ずる者（文部科学大臣の指定）で、日本の大学に入学するための準備教育を行う指定された日本語学校等を修了（見込み）した者は、外国における高等学校に対応する学校の課程の修了証明書と成績証明書及び我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程の修了（見込み）証明書と成績証明書	

	(8) 修了証明書 資格証明書 成績証明書等 (外国語によるものは、日本語の訳を付けてください。)	④ 国際バカロレア事務局 (International Baccalaureate office) が授与する国際バカロレア資格を取得した者は、国際バカロレア資格証書 (International Baccalaureate Diploma、コピー可) 及び成績証明書 ⑤ ドイツ連邦共和国の大学入学資格として認められているアビトゥア資格 (ライフを含む。) を取得した者は、成績の記載されている一般の大学入学資格証明書 (Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife、コピー可) ⑥ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者は、バカロレア資格証書 (Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré、コピー可) 及び成績証明書、又はバカロレア資格試験成績証明書 (Relevé des Notes) ⑦ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を取得した者は、証明書及び成績証明書 (コピー可) [1科目以上合格 (評価 E 以上) していること]
全 員	(9) 日本留学試験の成績証明書	平成28年度 (2016年度) 日本留学試験の成績通知書 (入学願書に記入した受験回のもの) のコピー
	(10) 宛名票	様式留 8 を使用してください。
	(11) 受験票等送付用封筒	市販の封筒 (長 3 型の大きさ) に受験票の送付先 (住所・氏名) を明記の上、672 円分の切手を貼付してください。

(注) 1 提出した出願書類等の変更は認めません。

- 2 出願書類等に不備がある場合は受理しないことがあります。
- 3 受理された出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。
- 4 入学願書及び出願書類等に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- 5 受験に関する質問等は、学生受入課入学試験係へ問合せしてください。
- 6 「日本留学試験」の詳細については、下記へ問合せください。
日本学生支援機構留学生事業部留学試験課 〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29 電話: 03-6407-7457
- 7 上記書類を「出願書類等確認票」で確認の上、同票を添えて送付してください。
- 8 受験票は、2月11日 (土) までに到着するよう送付します。それまでに到着しない場合は、学生受入課入学試験係へ問合せください。

4. 出願書類記入上の注意

- (1) 黒のボールペン又は万年筆を用いて、楷書で正確に記入してください。
- (2) 記入すべきところ及び○印を付すところは全て記入してください。
- (3) ※印欄は記入しないでください。
- (4) 提出書類等の氏名は、通称、略字等を使用せず、フルネーム (「国籍及び在留資格を確認できるもの」に記載されている氏名) を記入してください。

5. 出願受付

◎ 受付期間

平成29年1月23日 (月) から平成29年2月1日 (水) 必着とします。出願書類の提出は、市販の封筒 (角 2 型の大きさ) を使用し、封筒の表に「私費留入試出願」と記載の上、必ず書留速達 (海外在住の場合は、EMS 若しくは書留扱いの航空便) で郵送してください。書留速達 (海外在住の場合は、EMS 若しくは書留扱いの航空便) 以外で郵送した場合、事故があっても本学ではその責任を負いません。

また、2月1日 (水) に限り10時から16時 (時間厳守) まで持参を認めます。

(注) 受付期間を過ぎた場合には、受理しないので、**郵送期間を十分考慮して早めに送付してください。**

なお、特別な事情がある場合については、平成29年1月23日 (月) 17時15分までに下記の「◎出願書類送付先」へ連絡してください。

◎ 出願書類送付先

〒371-8510 前橋市荒牧町 4-2 群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027-220-7150

Admission Office, Gunma University, 4-2 Aramaki-machi, Maebashi City, Gunma 371-8510 JAPAN TEL: +81-27-220-7150

持参の場合の提出場所

群馬大学荒牧キャンパス大学会館 前橋市荒牧町 4-2

[交通案内は、本要項の19ページの案内図 (教育学部・社会情報学部と同じ構内) を参照してください。]

6. 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学では障害等のある学生への修学支援を行っております。

障害等があって、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

なお、教育学部英語専攻の試験では、リスニングテストがあるので留意してください。

(1) 相談の時期

平成29年1月16日（月）までとしますが、なるべく早い時期に相談してください。

ただし、点字又は代筆による解答を希望する者は、できるだけ早く相談してください。

(2) 相談の方法

本学所定の相談書（本学ホームページ参照 <http://www.gunma-u.ac.jp/admission/adm001/g2117>）に医師の診断書等必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

(3) 相談書送付先

群馬大学学務部学生受入課入学試験係（「5. 出願受付」の「◎ 出願書類送付先」を参照してください。）

7. 試験日

学部・学科		日程
教育学部		平成29年2月25日（土）
社会情報学部		平成29年2月25日（土）
医学部	医学科	平成29年2月25日（土）～26日（日）
	保健学科	平成29年2月25日（土）
理工学部		平成29年2月26日（日）

8. 受験心得

- (1) 「群馬大学受験票」及び「日本留学試験受験票」（入学願書に記入した受験回のもの）を必ず持参し、試験場に入構の際、提示してください。

なお、合格後、入学手続の際にも必要となりますので大切に保管してください。

- (2) 試験室では、「群馬大学受験票」記載の受験番号と同じ番号の席に着いてください。

- (3) 遅刻した場合は、入構確認を行っている職員に申し出てください。

なお、試験開始後30分までの遅刻者は、受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

- (4) 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。

- (5) 不正行為を行った者は、失格とします。

- (6) 試験時間中に日常生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど、航空機・救急車・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。

- (7) その他の諸注意は、受験票裏面の「受験心得」を確認してください。

9. 合格者発表

教育学部	平成29年3月7日（火）
社会情報学部	
医学部	
理工学部	

合格者本人には郵便（発表当日の発送）で通知します。

併せて、合格者の受験番号を本学のホームページ（入試案内）に同日の10時以降から入学手続日まで掲載します。大学構内での掲示等を行いません。

群馬大学ホームページ：(<http://www.gunma-u.ac.jp/>)

なお、合否についての電話による問合せには応じません。

10. 入学手続

- 合格者は、「合格通知書」とともに同封する「**入学手続案内**」をよく読んで、「(1)入学手続に必要なもの」を取りそろえ、「(3)入学手続期間」に、「(4)入学手続場所等」の場所に「郵送」又は「持参」してください。

(1) 入学手続に必要なもの

- ① 入学料 282,000円〔教育学部、社会情報学部、医学部、理工学部〕
(注)ア. 入学時に入学料の改定が行われた場合は、改定金額を適用します。
イ. 入学料の納入方法等は、別途連絡します。
ウ. 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

② 本学の受験票

③ 入学手続案内で指示するもの

(2) 入学後に必要な納付金

- ①授業料 前期分 267,900 円 年額 535,800 円〔教育学部、社会情報学部、医学部、理工学部〕

(注)ア. 入学時および在学中に改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ. 授業料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ. 授業料の納入については、希望により入学科の納入の際に、前期分又は前期分・後期分を合わせて納入することができます。

エ. 授業料を納入した入学手続完了者が、平成29年3月31日（金）までに入学を辞退した場合は、納入した者の申し出により、所定の手続きの上、納入した授業料相当額を返還します。

- ②入学料、授業料の他に、各学部等で次の諸経費があります。（納入日等は後日指示されます。なお、金額は予定であり、入学時及び在学中に改定が行われる場合があります。）

教 育 学 部…………… 45,660円〔内訳：教育学部同窓会学部後援会会費35,000円／同窓会入会金2,000円／学生教育研究災害傷害保険料3,300円／学研災付帯賠償責任保険料1,360円／荒牧クラブ・サークル協議会費4,000円〕

※その他テキスト代として、年間25,000円程度必要になります。

社会情報学部…………… 48,660円〔内訳：後援会費20,000円／同窓会費20,000円／学生教育研究災害傷害保険料3,300円／学研災付帯賠償責任保険料1,360円／荒牧クラブ・サークル協議会費4,000円〕

※その他テキスト代として、年間20,000円程度必要になります。

医学部医学科……………303,300円〔内訳：後援会費100,000円(共用試験等受験料を含む)／刀城クラブ・同窓会終身会費170,000円／学生教育研究災害傷害保険料4,800円／学研災付帯賠償責任保険料3,000円／医療費補助会費12,000円／荒牧クラブ・サークル協議会費4,000円／学友会費9,500円〕

※その他テキスト代として、年間150,000円程度必要になります。

医学部保健学科…………… 93,370円〔内訳：後援会費40,000円／同窓会終身会費40,000円／学生教育研究災害傷害保険料3,370円／学研災付帯賠償責任保険料2,000円／荒牧クラブ・サークル協議会費4,000円／学友会費4,000円〕

※その他テキスト代として、年間70,000円程度必要になります。

※ 医学部学生は、入学後、患者及び本人の感染防止のため、風疹・麻疹・流行性耳下腺炎・水痘・B型肝炎・結核等の抗体確認検査を実施し、陰性の項目については該当ワクチンを接種します。（検査及びワクチン接種費用は自費）

理工学部…………… 68,560円〔内訳：後援会及び工業会費50,000円／学生教育研究災害傷害保険料3,300円／学研災付帯賠償責任保険料1,360円／荒牧クラブ・サークル協議会費4,000円／学友会費9,900円〕

※その他テキスト代として、年間44,000円程度必要になります。

(3) 入学手続期間

郵送の場合：平成29年3月15日（水）までに大学へ必着

持参の場合：平成29年3月15日（水）9時から16時まで

（注）郵送・持参のいずれの場合も、上記までに入学手続が完了しない場合は、入学辞退者として扱います。

(4) 入学手続場所等

◎ 郵送の場合の送付先

〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 群馬大学学務部教務課入学手続担当

◎ 持参の場合の手続場所

群馬大学荒牧キャンパス大学会館 前橋市荒牧町4-2

〔交通案内は、本要項の19ページの案内図（教育学部・社会情報学部と同じ構内）を参照してください。〕

問合せ先 学務部教務課教務企画係 電話：027-220-7128

(5) 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

① 特別な事情により学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料の全額若しくは半額を免除する制度があります。また、所定の納期までに入学料又は授業料の納入が困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料の徴収を一定期間猶予することがあります。

② 東日本大震災で罹災し学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料を免除する制度があります。

③ 入試結果や学業成績などが特に優秀な学生（卓越した学生）に対して、各学部等からの推薦に基づき、授業料を免除する制度があります。

申請を希望する者は、群馬大学ホームページ（<http://www.gunma-u.ac.jp/>）の「入試案内」を御覧ください。

問合せ先 学務部学生支援課学生生活係 電話：027-220-7141

(6) 奨学金

経済的理由により修学に困難がある、学業・人物ともに優れた外国人留学生に対し、修学を援助するために民間奨学団体等による奨学金の貸与・給付制度があります。

本学に募集依頼のあったものは、随時学内掲示板にて案内します。

問合せ先 学務部国際交流課留学交流係 電話：027-220-7627

11. 入学の時期及び入学後の教育

(1) 入学の時期は、平成29年4月とします。

(2) 入学後の教育は、特別入試、一般入試による入学者と同様に行います。

12. 平成29年度入試情報開示について

群馬大学では、入試情報について、次のとおり開示し、提供します。

1. 開示する基本的情報

(1) 試験実施結果

① 志願者数 ……………本学のホームページ（入試案内）より提供します。

② 受験者数

③ 合格者数

④ 入学者数

⑤ 入学辞退者数

……報道機関を通じて提供するとともに、平成29年5月1日（月）以降に、本学のホームページに掲載して提供します。

(2) 個別学力検査等の試験問題及び解答例（実技、小論文及び面接は「評価のポイント」となります。）は、平成29年10月頃、本学のホームページ（入試案内）にて提供します。

2. 閲覧によって開示する情報

学生受入課窓口において、次の情報を閲覧により開示します。（土曜日、日曜日及び休日を除く。）

開示期間は、平成29年4月10日（月）から5月31日（水）までとします。

① 入学に関する規程・規則等

② 入試実施体制

13. 入学志願者の個人情報保護について

群馬大学では、提出された出願書類により取得した志願者の個人情報及び入学試験の実施により取得した受験者の個人情報について、「国立大学法人群馬大学保有個人情報管理規程」等に基づいて取扱い、次の目的以外には利用いたしません。

- 入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）
- 入学手続完了者にあつては、入学者データとして入学後の就学指導業務、学生支援業務及び授業料徴収業務

なお、本学の上記業務にあたり、一部の業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者に委託することがあります。

14. 入試過去問題の利用について

- (1) 本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学のアドミッション・ポリシーを実現するために必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」参加大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。
- (2) 入試過去問題を使用して出題する場合は、一部を改変することもあります。また、必ず使用するとは限りません。
- (3) 入試過去問題を使用して出題した場合は、入試終了後に受験者に分かる形で使用過去問題を公表します。
- (4) 「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しております。

<http://www.nyushikakomon.jp/>

Ⅱ 教育学部

1. 志望方法

志望方法欄に示した方法で志望してください。

課程	系	専攻	志望方法
学校教育教員養成課程	文化・社会系	国語専攻	左記の3専攻を自由に組み合わせて第1、第2志望とすることができます。
		社会専攻	
		英語専攻	
	情報・自然系	数学専攻	左記の3専攻のうち第1志望のみとします。
		理科専攻	
		技術専攻	
	芸術・表現系	音楽専攻	左記の2専攻のうち第1志望のみとします。
		美術専攻	
	生活・健康系	家政専攻	左記の2専攻を自由に組み合わせて第1、第2志望とすることができます。
		保健体育専攻	
	教育人間科学系	教育専攻	左記の3専攻を自由に組み合わせて第1、第2、第3志望とすることができます。
		教育心理専攻	
		障害児教育専攻	

注「個別学力検査等の教科・科目」は、第1志望のものを受験してください。

2. 選抜方法

大学入試センター試験を免除し、日本学生支援機構が行う「平成28年度（2016年度）日本留学試験」並びに群馬大学で実施する試験及び成績証明書を総合して判定します。

なお、課せられた試験等を全て受験しなければ、失格となります。

(1) 教科・科目等

系・専攻	教 科 ・ 科 目 名 等		配 点	試験時間	出 題 意 図	摘要	
文化・社会系	系共通試験（小論文）		100	1 時間	文化・社会に関わる諸問題についての論理的、総合的な思考力と、文章表現力を問います。	注1 参照	
	国 語 専 攻	小論文	300	2 時間	日本語のしくみや日本語を用いた文化に関する総合的な力を問います。課題の読解力、論理的な思考力、発想の豊かさ、文章表現力などを評価します。	注1 参照	
	社 会 専 攻	小論文	300	2 時間	社会的現象に関する問題の趣旨を理解し、正確な知識に基づいて、ユニークかつ的確な着眼点から、論旨明快に論述する能力を問います。	注1 参照	
	英 語 専 攻	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ。なお、リスニングテストを含む。）	300	2 時間	英語の専門教育を受けるために必要な総合的英語能力を十分有しているかを問います。一定分量の英文を正しく読解できるか、英文を正しく書けるか、英文を正しく聴解できるかを問う出題となります。	
自然・情報系	数 学 専 攻	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学 A、数学 B	300	2 時間	数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。	
理 科 専 攻		小論文	300	1 時間30分	理科・科学に関する論述を課し、基本的な知識、理解力、論理的思考力、問題解決能力などを総合的に評価します。	注1 参照	
技 術 専 攻		数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学 A、数学 B	300	2 時間	数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。	
芸術・表現系	系共通試験（小論文）		100	1 時間	・音楽教育に関連する諸問題を中心として、教育に対する理解度や判断力、教育への意欲等に加え、それらを的確に表現できる論理的思考力、構成力等の基本的能力を意図して出題します。 ・美術と関わりのあるテーマを取りあげ、出題します。美術の基本的な知識を参考にしながら、与えられたテーマ（課題）について、自己の考えを自由に記述することを趣旨とします。テーマ（課題）に関する理解度、論理性、論旨の明晰さ、文章表現力などの観点から評価します。	注1 参照	
	音 楽 専 攻	楽典に関する筆記試験	90	50分	音程、音階、調、和音、リズム、音符等についての基本的な理解力をみます。	注2 参照	
		実技試験（音楽・声楽）	260	約 5 時間	正しい声のフォームや発音等で、いかに曲の内容を的確かつ豊かに表現できるかをみます。	注3 参照	
		実技試験（音楽・器楽）	260		テンポ設定、ダイナミックス、リズム、それに音質等が適正に表現されているかをみます。		
	美 術 専 攻	実技試験（美術・実技）	300	5 時間	形体、量、空間などを描画することにより、美術の基礎的な能力をみます。	注3 参照	
生活・健康系	系共通試験（小論文）		100	1 時間	生活や健康に関わる基礎的教養を問います。	注1 参照	
	家 政 専 攻	小論文	400	2 時間	勉学を進める上で必要な能力（論理的構成力、総合的判断力等）をみることを主眼とします。生活科学に関する文献や資料を基に、論述することを課題とします。	注1 参照	
	保 健 体 育 専 攻	実技試験	400	約 5 時間	基礎的運動能力及びスポーツに関する能力をみます。	注3 参照	
教育人間科学系	系共通試験（小論文）		300	2 時間	特定の教科に限らない幅広い理解力・判断力・問題解決能力・表現力等を評価するために、小論文試験を実施します。	注1 参照	
教育専攻 教育心理専攻 障害児教育専攻	系共通試験（小論文）		300	2 時間	特定の教科に限らない幅広い理解力・判断力・問題解決能力・表現力等を評価するために、小論文試験を実施します。	注1 参照	

注1 小論文については、次のとおりです。

(1) 評価に当たっては、次の三点を特に重視します。

- ① 問題のテーマをよく理解し得たか。
- ② 問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。
- ③ 記述に当たっての論理の運びが正しく、論旨が明快であるか。

(2) 出題の範囲は、特に限定しません。

注2 音楽専攻の「楽典に関する筆記試験」については、音程、音階、リズム、音符等に関する筆記試験を行います。

注3 実技試験の内容は、次のとおりです。（16・17ページ）

〔Ⅰ〕音楽専攻

○声楽試験と器楽試験を次のとおり行います。

1 声楽試験

次の(1)、(2)を演奏してください。

(1) コールユーブンゲン視唱

コールユーブンゲン 第1巻 (No.1～No.59) より当日1曲指定します。

【注】 ※ 以下の楽譜を参考にしてください。(試験において使用する楽譜は本学で用意します。)

大阪開成館：『全訳コールユーブンゲン』

音楽之友社：『コールユーブンゲン 巻1』

全音楽譜出版社：『全訳コールユーブンゲン 1』

(2) 以下の歌曲の中から任意の1曲を原語により暗譜で演奏してください。

(a) Scarlatti,A. : Sento nel core「私は心に感じる」(ヘ短調・ト短調)

(b) Scarlatti,A. : Già il sole dal Gange「陽はすでにガンジス川から」(変イ長調・変ロ長調)

(c) Scarlatti,A. : Se tu della mia morte「貴女が私の死の栄光を」(ヘ短調・ト短調)

【注】 ※ 1 調性を必ず選択してください。選択していないものは受け付けません。また、出願後の変更は認めません。

※ 2 伴奏者は本学で用意します。

※ 3 邦訳・調性は全音楽譜出版社『イタリア歌曲集1』によります。

2 器楽試験

選択課題

下記、(a)、(b)いずれかを選択してください。

(a) ピアノ

以下の①、②より各1曲を選び、2曲を演奏してください。演奏曲順は①－②とします。暗譜演奏で、繰り返しは省略してください。

① 任意の練習曲 (ただし以下の曲集より選んでください。)

Czerny : Etudes de Mécanisme Op.849 (ツェルニー30番練習曲)

Czerny : Schule der Geläufigkeit Op.299 (ツェルニー40番練習曲)

Cramer=Bülow : 60 Ausgewählte Etüden (クラマー=ビューロー60練習曲)

Moszkowski : Vingt petites études pour piano Op.91 (モシユコフスキー20の小練習曲)

【注】 ※ 「ツェルニー」を「チェルニー」と表記してある楽譜もあります。

② 任意の自由曲

(b) 管、弦、打楽器 (邦楽器を含む。)

次の①、②を演奏してください。暗譜演奏で繰り返しは省略してください。

① 次の楽器の中から一つを選択し、中級程度以上の任意の楽曲又は練習曲を無伴奏で演奏してください。(4分程度)

管楽器：フルート、オーボエ、クラリネット、サキソフォン、ファゴット、ホルン、トランペット、

トロンボーン、ユーフォニアム、テューバ

弦楽器：ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス

打楽器：小太鼓、マリンバ

邦楽器：箏、三味線

【注】 ※ 使用する楽器は各自持参してください。(マリンバは大学のもの〔音域A～C 4⅓オクターヴ〕を使用し、マレットは持参してください。)

② 任意の楽曲又は練習曲をピアノで演奏してください。

(注) 1 声楽試験及び器楽試験においては、演奏を途中で打ち切ることがあります。

2 受験者は、「様式留6 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、出願書類とともに提出してください。

〔Ⅱ〕美術専攻

木炭デッサン

- ・モチーフ、イーゼル、カルトン、木炭紙、定着液は本学で用意します。
- ・木炭、消具、下敷用木炭紙等は、受験者が持参してください。
- ・試験時間は5時間です。

〔Ⅲ〕保健体育専攻

1. 基礎的運動能力に関する試験
2. スポーツ種目の技能に関する試験：次のスポーツ種目から1種目を選択

体操競技 陸上競技 ダンス 柔道 剣道 水泳 テニス ソフトテニス バスケットボール
バレーボール サッカー 野球 ソフトボール

- ※ 実技試験に必要な運動用具（グラウンド用シューズ、体育館用シューズ及び選択するスポーツ種目に必要な服装・用具（剣道防具、柔道着、スパイク等）は、受験者が持参してください。
- ※ 受験者は、「様式留7 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、出願書類とともに提出してください。（特に出場大会名については、正式大会名を記入してください。）

(2) 入試日時

時 間		9 : 00		10 : 00		11 : 00		12 : 20				16 : 40		17 : 30	
月	日	専 攻	8 : 30	9 : 30	10 : 30	10 : 40	11 : 30	12 : 40	13 : 40						
2月25日 (土)		国 語 専 攻	諸注意	系共通試験 (小論文)		小論文									
		社 会 専 攻				小論文									
		英 語 専 攻				英 語									
		数 学 専 攻	諸注意	数 学											
		理 科 専 攻		小論文											
		技 術 専 攻		数 学											
		音 楽 専 攻	諸注意	系共通試験 (小論文)		楽典	実 技 試 験								
		美 術 専 攻				実 技 試 験									
		家 政 専 攻		系共通試験 (小論文)		小論文									
		保 健 体 育 専 攻				実 技 試 験									
		教 育 専 攻 教育心理専攻 障害児教育専攻		系共通試験 (小論文)											

- (注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。
- 2 遅刻した者は、志望する専攻の試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

(3) 試験場

試 験 場	所 在 地	試験場までの交通について
群馬大学教育学部	前橋市荒牧町4-2	19ページ「6. 試験場までの交通について」参照

3. 入学願書の「志望学科等」、「志望順位」欄の記入方法

- 記入に際しては、15ページの「1. 志望方法」の表をよく確認してください。
- 「志望学科等」欄には、〔A表〕の系を記入し、「志望順位」欄には、〔B表〕の志望する専攻名を記入してください。
- 志望方法に従っていない志望は、無効となります。

〔A表〕

系
文化・社会系
自然・情報系
芸術・表現系
生活・健康系
教育人間科学系

〔B表〕

志望する専攻名
国語専攻
社会専攻
英語専攻
数学専攻
理科専攻
技術専攻
音楽専攻
美術専攻
家政専攻
保健体育専攻
教育専攻
教育心理専攻
障害児教育専攻

4. 注意事項

- (1) 試験室は掲示（図示）によって案内し、試験室の下見は認めません。
- (2) 音楽、美術、保健体育専攻の受験者は、昼食を持参してください。
- (3) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。
- (4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

5. 入学後の留意事項

- (1) 教育学部を卒業するためには、次の表に示す教育職員免許状を取得する必要があります。

専攻	取得する必要がある免許状
国語、社会、英語、数学、理科、技術、音楽、美術、家政、保健体育	小学校教諭免許状と中学校教諭免許状
教育、教育心理	小学校教諭免許状
障害児教育	特別支援学校教諭免許状と小学校教諭免許状 又は 特別支援学校教諭免許状と中学校教諭免許状

これらの免許状を取得するためには、次のことが必要になります。

- 介護等体験：社会福祉施設や特別支援学校などで合計7日間の介護体験をします。
- 教育実習：小学校・中学校などで合計8週間以上、授業や児童・生徒指導を行います。

したがって、卒業するためには「介護等体験」と「教育実習」が必要になります。

- (2) 教育学部を卒業するためには、英語の単位を4単位修得する必要があります。

6. 試験場までの交通について

乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
J R 両毛線 前橋駅北口 2 番乗り場	・群馬大学荒牧經由渋川駅行 ・群馬大学荒牧經由渋川市内循環渋川駅行 ・群馬大学荒牧經由小児医療センター行 ・渋川駅行	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	・渋川市内循環渋川駅行 ・小児医療センター行	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	
J R 上越線 渋川駅前	・群馬大学荒牧經由前橋駅行 ・渋川市内循環群馬大学荒牧經由前橋駅行 ・前橋駅行	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	・渋川市内循環前橋駅行	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	

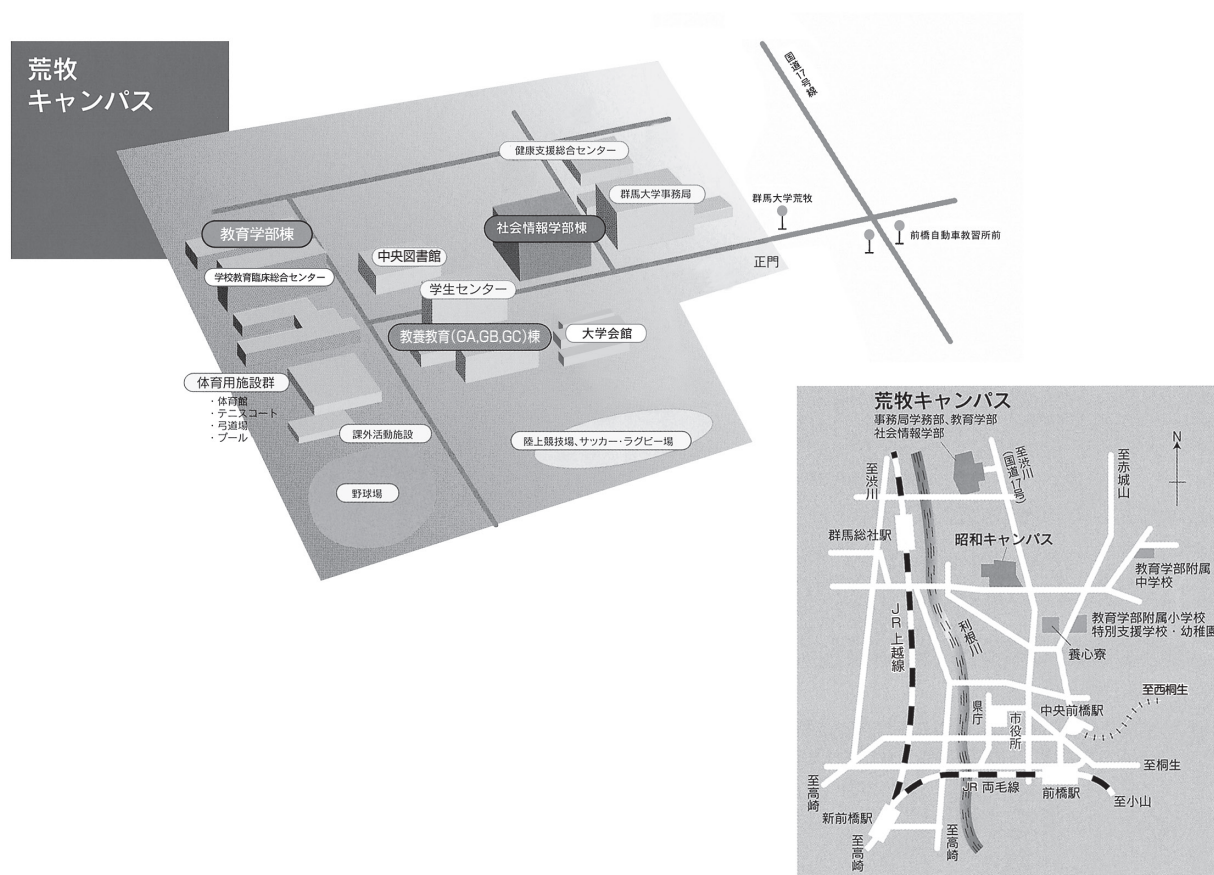
※試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※JR群馬総社駅からは、公共交通機関がありませんので、注意してください。

※JR新前橋駅からは、荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので、注意してください。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

試 験 場



Ⅲ 社会情報学部

1. 志望方法

学 科	志 望 方 法
社 会 情 報 学 科	

2. 選抜方法

大学入試センター試験を免除し、日本学生支援機構が行う「平成28年度（2016年度）日本留学試験」並びに群馬大学で実施する試験及び成績証明書を総合して判定します。

なお、課せられた試験等を全て受験しなければ、失格となります。

(1) 教科・科目等

教 科 ・ 科 目 等		配点	出 題 意 図
数学	数Ⅰ，数Ⅱ，数A，数B	200	数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。
英語	コミュニケーション英語基礎、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	200	英語のコミュニケーション能力、表現力を含む多角的な能力を把握します。
面 接		※	人間や社会と情報との関わりについて学び、社会に貢献する人材としてふさわしい人格と適性を評価します。

(注) 面接（※）印は、総合判定の資料とします。

(2) 入試日時

時 間 月 日	9 : 00		9 : 30		11 : 30		13 : 10		13 : 30		15 : 50	
	9 : 00		9 : 30		11 : 30		13 : 10		13 : 30		15 : 50	
2月25日（土）	諸 注 意		数 学				諸 注 意		英 語			面 接

(注) 1 受験者の入講開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。

2 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めず。ただし、試験時間は延長しません。

(3) 試験場

試 験 場	所 在 地	試験場までの交通について
群馬大学社会情報学部	前橋市荒牧町4-2	21ページ「5. 試験場までの交通について」参照

3. 入学願書の「志望学科等」欄の記入方法

○「志望学科等」欄には、下表の志望する学科を記入してください。

志望学科区分表

志望する学科
社 会 情 報 学 科

4. 注意事項

- (1) 試験室は掲示（図示）によって案内し、試験室の下見は認めません。
- (2) 受験者は昼食を持参してください。
- (3) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。
- (4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

5. 試験場までの交通について

乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
J R 両毛線 前橋駅北口 2番乗り場	・群馬大学荒牧經由渋川駅行 ・群馬大学荒牧經由渋川市内循環渋川駅行 ・群馬大学荒牧經由小児医療センター行	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	・渋川駅行 ・渋川市内循環渋川駅行 ・小児医療センター行	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	
J R 上越線 渋川駅前	・群馬大学荒牧經由前橋駅行 ・渋川市内循環群馬大学荒牧經由前橋駅行	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	・前橋駅行 ・渋川市内循環前橋駅行	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	

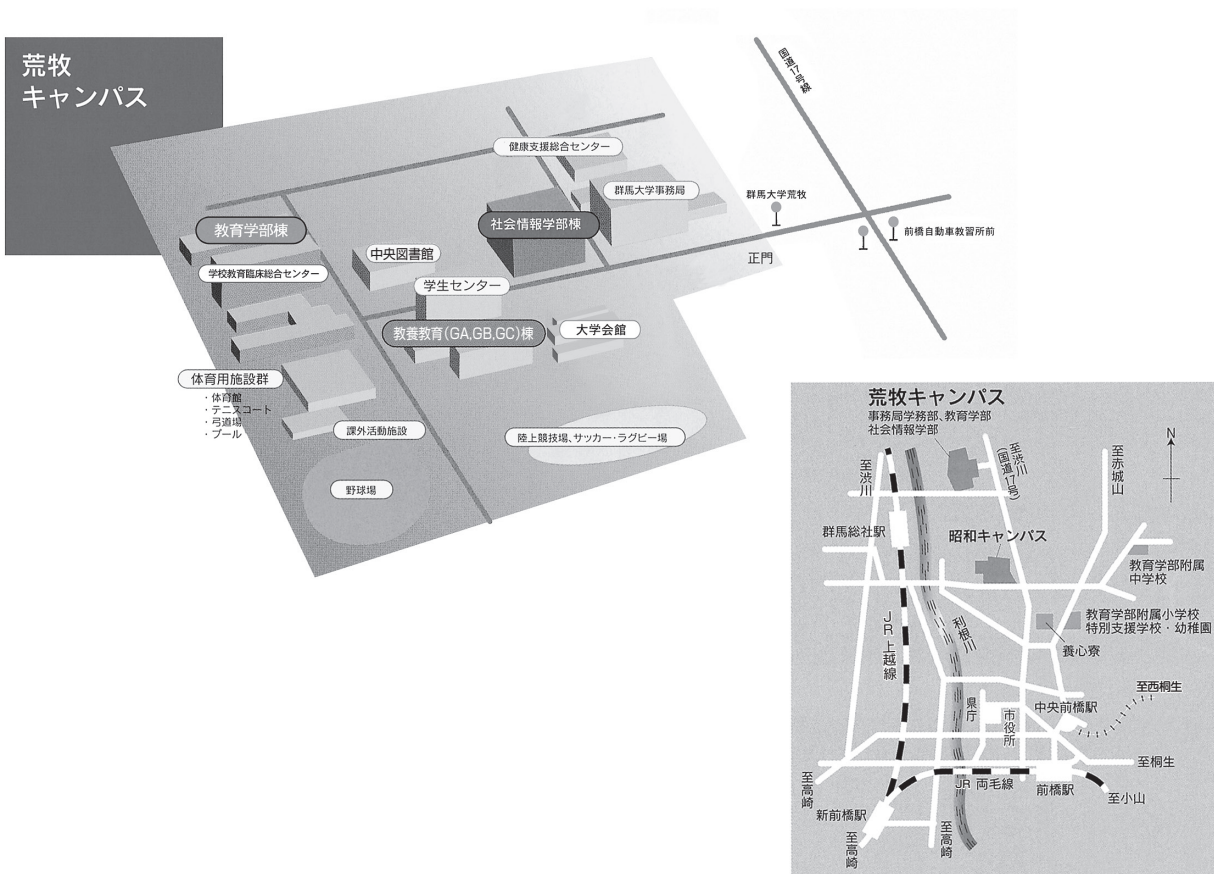
※試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※JR群馬総社駅からは、公共交通機関がありませんので、注意してください。

※JR新前橋駅からは、荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので、注意してください。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

試 験 場



Ⅳ 医学部

1. 志望方法

学科	出 願 区 分	志 望 方 法
医 学 科	一般枠	一般枠のみとします。
学科	専 攻	志 望 方 法
保健学科	看護学専攻	第1志望のみとします。
	検査技術科学専攻	
	理学療法学専攻	理学療法学専攻及び作業療法学専攻を組み合わせ、第1、第2志望とすることができます。
	作業療法学専攻	

注1 入学後の転学科は認めていないので、志望選択に当たっては十分留意してください。

注2 保健学科の第2志望専攻について

保健学科の理学療法学及び作業療法学のどちらの専攻にも進学意欲を持つ志願者は、出願の際に第2志望専攻を指定することができます。なお、第2志望専攻の指定は任意です。希望しない志願者は第1志望専攻のみに出願してください。

2. 選抜方法

大学入試センター試験を免除し、日本学生支援機構が行う「平成28年度（2016年度）日本留学試験」並びに群馬大学で実施する試験及び成績証明書を総合して判定します。

なお、課せられた試験等を全て受験しなければ、失格となります。

(1) 教科・科目等

学 科	教 科 ・ 科 目 等		配点	出 題 意 図	摘要
医 学 科	数 学	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B	150	数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。	
	理 科	物基、物、化基、化	150	・物理に関する基礎的な知識をみるとともに、基礎的な知識を用いて問題を解析し、的確に表現する総合的な能力を評価します。 ・高等学校で学ぶ「化学基礎」及び「化学」から幅広く出題し、化学に関する学習内容の理解度を評価します。	
	小 論 文	理系と英語の能力を問うことがあります。	150	自然科学、人間科学などの勉強に必要な理解力、思考力、文章表現力などを含む総合力を判定する問題を課します。なお、英文の資料を用いて出題することがあります。	
	面 接		※	医学を学び、将来は医学・医療に携わって社会に貢献する人材としてふさわしい人格と適性を評価します。	
保健学科 (全専攻)	小論文Ⅰ	英語の能力を問うことがあります。	225	英文を読み、論点を的確に理解、把握する能力をみます。	
	小論文Ⅱ	理系の能力を問うことがあります。	225	物理、化学、生物など理系の基礎学力と理解力、及び自然現象を総合的に捉え考察する能力をみます。	
	面 接		※	将来は保健医療の担い手となり、社会に貢献する人材としてふさわしい人格と適性を有しているか評価します。	

(注) 面接（※印）は、総合判定の資料とします。

(2) 入試日時

○ 医学部医学科

月 日	9 : 00		9 : 30		11 : 30		12 : 40		13 : 00		15 : 00		15 : 40		16 : 00		17 : 30	
		諸注意						諸注意					諸注意					
2月25日（土）		諸注意		数 学			諸注意		理 科			諸注意		小論文				
2月26日（日）	受付 諸注意（面接の詳細については2月25日（土）に通知します。） 面 接																	

(注) 1 諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。

2 遅刻した者は、試験開始後30分（面接は集合時刻の30分後）までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

3 医学科面接での追加の資料提出は認めません。

○ 医学部保健学科

時間 月日	9:30		10:00		11:30		12:40		13:00		14:30		15:10		15:30	
2月25日(土)		諸注意		小論文Ⅰ				諸注意		小論文Ⅱ			諸注意		面接	

- (注) 1 諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。
 2 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

(3) 試験場

学 科	月 日	試 験 場	所 在 地	試験場までの交通について	受付開始時刻
医 学 科	2月25日(土)	群馬大学 医 学 部	前橋市昭和町 3-39-22	24ページ「5. 試験場までの交通について」参照	8時30分
	2月26日(日)				2月25日(土)に通知します
保健学科 (全専攻)	2月25日(土)				9時

3. 入学願書の「志望学科等」「志望順位」欄の記入方法

- 「1. 志望方法」に従って「志望学科等」欄には、下表の志望する学科・専攻を記入してください。
 ○ 理学療法学専攻及び作業療法学専攻を志望する場合は、「志望順位」欄に志望する専攻を記入してください。
 ○ 志望方法に従っていない志望は、無効となります。

志望学科・専攻区分表

志望する学科	志望する専攻
医 学 科	—
保 健 学 科	看 護 学 専 攻
	検査技術科学専攻
	理学療法学専攻
	作業療法学専攻

4. 注意事項

- (1) 試験室は掲示(図示)によって案内し、試験室の下見は認めません。
 (2) 受験者は、昼食を持参してください。
 (3) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。
 (4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

5. 試験場までの交通について

乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
J R 両毛線 前橋駅北口 2 番乗り場	・ 群大病院行 ・ 群大病院経由群馬大学荒牧行 (南橋団地経由含む)	群大病院	約15分	関越交通バス
	・ 渋川駅行 (群馬大学荒牧経由含む) ・ 渋川市内循環渋川駅行 (群馬大学荒牧経由) ・ 小児医療センター行 (群馬大学荒牧経由含む)	群大病院入口	約13分 徒歩 6 分	関越交通バス
J R 両毛線・ 上越線 新前橋駅東口	・ 群大病院行	群大病院入口 群大病院	約18分徒歩 6 分 約23分	関越交通バス
J R 上越線 渋川駅前	・ 前橋駅行 (渋川市内循環、群馬大学荒牧経由含む)	群大病院入口	約30分 徒歩 6 分	関越交通バス

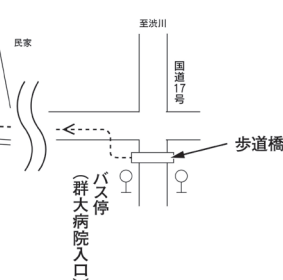
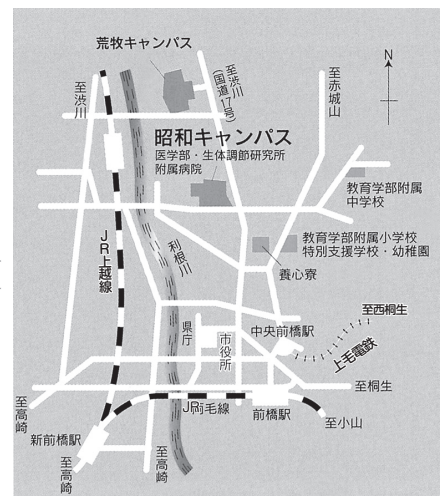
※試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※JR群馬総社駅からは、公共交通機関がありませんので、注意してください。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

試 験 場

医学部試験場 (昭和キャンパス)



V 理工学部

1. 志望方法

学 科	志 望 方 法
化 学 ・ 生 物 化 学 科	左欄記載の4つの学科のうちから1つを選び志望してください。
機 械 知 能 シ ス テ ム 理 工 学 科	
環 境 創 生 理 工 学 科	
電 子 情 報 理 工 学 科	

2. 選抜方法

大学入試センター試験を免除し、次の①～④を総合して判定します。

- ①日本学生支援機構が行う「平成28年度日本留学試験」
- ②TOEFL-PBT、TOEFL-iBT、TOEFL-ITP（群馬大学で実施したもの）、TOEIC 公開テスト、TOEIC-IP（群馬大学で実施したもの）、IELTS のうち平成27年1月以降に受験したいいずれか1つの成績
- ③群馬大学で実施する試験
- ④成績証明書

ただし、①～③の結果に著しく不良のものがあった場合は、上記にかかわらず不合格となることがあります。

なお、課せられた試験等を全て受験しなければ、失格となります。

(1) 試験方法

試験方法	配点	出題意図	摘要
面 接	※	基礎能力並びに勉学に対する意欲・将来展望等に関する質問を行い、総合的に判断します。	

(注) 面接（※）印は、総合判定の資料とします。

(2) 入試日時

○ 理工学部

月 日	時 間		
	9 : 45	10 : 00	16 : 00
2月26日（日）	集 合	諸 注 意	面 接

(注) 1 受験者の入構開始時刻は8時45分です。諸注意等があるので9時45分までには、定められた試験室に入室してください。

2 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

(3) 試験場

試 験 場	所 在 地	試験場までの交通について
群馬大学理工学部 桐生キャンパス	桐生市天神町1-5-1	26ページ「5. 試験場までの交通について」を参照

3. 入学願書の「志望学科等」欄の記入方法

○「1. 志望方法」に従って「志望学科等」欄には、下表の志望する学科を記入してください。

志望学科区分表

志 望 す る 学 科
化 学 ・ 生 物 化 学 科
機 械 知 能 シ ス テ ム 理 工 学 科
環 境 創 生 理 工 学 科
電 子 情 報 理 工 学 科

4. 注意事項

- (1) 試験室は掲示(図示)によって案内し、試験室の下見は認めません。
- (2) 受験者は、昼食を持参してください。
- (3) 試験当日における付添者の試験会場への入構は、遠慮願います。
- (4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

5. 試験場までの交通について

桐生試験場（群馬大学理工学部桐生キャンパス）

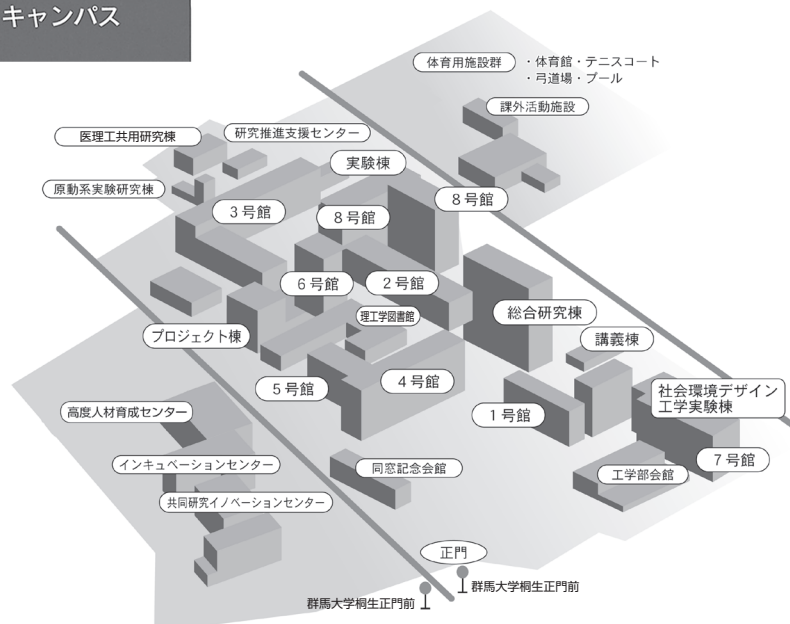
IR両毛線桐生駅下車、北方へ2.5km

東武桐生線新桐生駅下車、北方へ4.1km

バス乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間
J R 両毛線桐生駅北口 おりひめバス「桐生駅北口」	桐生女子高前行 上菱団地行	「群馬大学桐生正門前」	約 7 分
J R 両毛線桐生駅北口から 徒歩約 10 分 おりひめバス「本町五丁目」	梅田ふるさとセンター前行		約 4 分
東武桐生線新桐生駅 おりひめバス「新桐生駅」	桐生女子高前行 上菱団地行	「群馬大学桐生正門前」	約15分

- ※ 試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。
- ※ 公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。
- ※ 理工学部は、平成25年4月に工学部を改組して設置された学部ですが、施設の名称が「工学部」となっている場合がありますので、御留意ください。

桐生
キャンパス



アクセス



GUNMA UNIVERSITY

How to make a Payment of Examination Fee at Convenience Store or by Credit Card

You can pay the examination fee at a nearby Convenience Store(Lawson, Ministop, FamilyMart, Seven-Eleven, Circle K or Sunkus) by cash, or by a credit card.

1 Online Application

Visit the payment website from your computer or cell phone at:

<https://e-shiharai.net/>



※You can not correct or cancel anything once your credit card payment has been made. Please check all your information carefully before you confirm the application.

※If you input the wrong information while trying to obtain your application number, please start again from the beginning and make your payment.
If you fail to pay the fee by the due date which you will be noticed after completing the online application, all the information you had input will be canceled automatically.

2 Convenience Store Payment

The application fee cannot be paid through an ATM.
Be sure to make your payment at the counter.

Credit Card Payment

7
[13-digit Payment Slip Number]
払込票番号

Tell the counter staff that you want to make an "Internet shiharai." Then provide your **【払込票番号】** Payment Slip Number.

A multifunction copier can not be used to make payment.

- Make the payment at the register.
- Receive an Application Fee Statement. Detach the Certificate of Payment (receipt) portion.

K
[11-digit Online Transaction Number]
オンライン決済番号

Select the "各種支払い" button on the touch screen.

"11ケタの番号をお待ちの方"
Confirm that you have an 11 digit number.

Touch the "オンライン決済番号を入力して支払い" option.
Enter your Online Transaction Number to make a payment.

Enter your **【オンライン決済番号】** Online Transaction Number

- Loppi, FamiPort, or K-station issues a funds transfer receipt. You will need to take this to the cash register within 30 minutes and make the actual payment.
- Receive an Application Fee Statement. Detach the Certificate of Payment (receipt) portion.

LAWSON
[11-digit Customer Number]
お客様番号
[4-digit Verification Code]
確認番号

Touch the "各種サービスメニュー" option
Various Service Menu

Select the "各種代金・インターネット受付" option
All Payments, Internet Reception

Touch the "各種代金お支払い" option
All Payments

Touch "マルティバメントサービス" multi-payment service

Enter your **【お客様番号】** Customer Number **【確認番号】** Verification Code

FamilyMart
[11-digit Customer Number]
お客様番号
[4-digit Verification Code]
確認番号

Select the "代金支払い" button on the touch screen
All Payments

Touch the "各種代金お支払い" option
All Payments

"番号入力画面に進む"
Advance to the "Entering number" page

Enter your **【お客様番号】** Customer Number **【確認番号】** Verification Code

VISA MasterCard JCB

You can use a credit card whose holder's name is not yours. However, please make sure that the information on the basic information page is the applicant's information.

Please select "credit card" for the payment method when making your Web application.

Input your card information.

All of your application information is displayed. Check and Click "確定".

- Payment has been completed. Please write down "受付番号" Receipt Number. Please print out your "収納証明書" Certificate of Payment.

3 Application

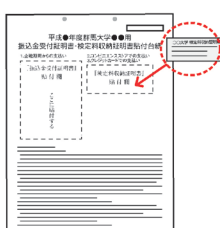
Paying at Convenience Store

Attach the receipt portion to "The Certificate of Payment" in the designated location.



Attach Your (Certificate of Payment) to the Application

※When attaching the certificate of payment, be sure to use glue which is suitable for use with thermal paper and pressure-sensitive paper. Please check the glue label.



※In the case that you have made your payment using a credit card or at a Convenience Store, you don't need to enclose a bank receipt of any kind.

Paying by Credit Card

After making your payment, please make sure you have access to a printer with paper(A4). Access "申込内容照会"(Inquiry) at e-shiharai.net.

Please 「1. Check your card.」「2. Input Receipt Number.」「3. Input your Birth Date.(YYYY/MM/DD)」, and click "照会する". Then all of your application information is displayed. Click Blue-button "証明書を発行する". Attach the cutting portion of "収納証明書"(The Certificate of Payment) in the designated location. Enclose in an envelope with all other necessary application documents.



- Please confirm the information on the documents and complete your payment within the application period.
 - If you are paying at a convenience store, please be sure to complete your web application at least 30min before the end of the payment period time.
- In addition, the steps for using information terminals at various convenience stores and payment deadlines for credit card payments are all mentioned in your application guidelines.

- You can print a receipt from the "Application Results" page on the E-shiharai site after making credit card payments only.
- Please contact your credit card company directly if your card is not accepted.



周囲は群馬県の象徴である名勝赤城、榛名、妙義の上毛三山を浮き彫りさせて大学を囲み、群馬大学の象徴としました。

入 試 情 報

■群馬大学ホームページ <http://www.gunma-u.ac.jp/>

「入試案内」において、以下の情報等を時期に応じてお知らせしています。

- 学生募集要項
- 進学相談会・オープンキャンパス等各種イベント案内
- 入試実施状況、入試統計資料
- 入学時の経費（入学科・授業料等）、奨学金情報
- 過去の入試問題
- 資料請求方法

入学試験に関する問合せ先

受付時間 8時30分から12時、13時から17時15分（土・日曜日、祝休日、年末年始を除く）

本学は主体的に学ぶ姿勢を持つ学生を求めています。問合せは、原則として、志願者本人が行ってください。

■本要項及び入学試験全般に関するお問合せ

学務部学生受入課

電話 027-220-7150、7151、7152 / FAX 027-220-7155 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

■各学部入試担当係

○教育学部（教務係）

電話 027-220-7223 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

○社会情報学部（教務係）

電話 027-220-7404 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

○医学部（昭和地区事務部学務課入学試験係）

電話（医学科）027-220-8910
（保健学科）027-220-8909 } 〒371-8511 前橋市昭和町3-39-22

○理工学部（学生支援係）

電話 0277-30-1034 〒376-8515 桐生市天神町1-5-1

LINEとTwitterから入試情報をリアルタイムでお届けします。



https://page.line.me/gunma_uni_ad



http://twitter.com/gunma_uni_ad